



保育園・幼稚園における病気の時の取り扱い

A. 学校保健安全法に準じて登園停止が必要とされている病気（医師の意見書が必要）

病名	登園のめやす	予防法と注意すること
インフルエンザ (新型を含む)	発症後5日、かつ解熱後2日 (幼児は3日)を経過するまで	予防接種があります(任意) *意見書不要
水痘 (みずぼうそう)	すべての発疹がかさぶたになってから	予防接種があります (1歳より、定期)
おたふくかぜ	腫れの発現後5日を経過し、 かつ全身状態が良好となるまで	予防接種があります (1歳より、任意)
麻疹(はしか)	解熱後3日を経過するまで	予防接種があります (1歳よりMRワクチン、 定期)
風疹	発疹が消失するまで	予防接種があります (1歳よりMRワクチン、 定期)
百日咳	特有の咳が消失するまで。または 5日間の適正な抗菌薬による治療 が終了するまで	予防接種があります (四種混合ワクチン、定期)
結核	医師が伝染のおそれがないと認め たとき	予防接種があります (BCG、定期)
咽頭結膜熱 (プール熱)	熱、のどの痛み、目やになど主要 症状消失後、2日を経過するまで	飛沫と接触による強い感染力 があります

B. 条件により登園停止が必要な病気

病名	登園のめやす	予防法と注意すること
はやり目 (流行性角結膜炎)	目の赤みと目やにがなくなってから	くりかえし手洗いをしましょう タオルの共有はやめましょう
腸管出血性大腸菌感染症 (O-157など)	症状がなければ、登園できます	くりかえし手洗いをしましょう おむつ交換時の消毒と手洗い
ヘルパンギーナ	熱が下がり、食事ができて、元気 なとき	
りんご病 (伝染性紅斑)	発疹のみで、熱がなく元気であれば登園 できます	直射日光にあたらないようにしましょう
手足口病	熱がなく、食事ができて、元気な とき	発熱・頭痛・嘔吐などに注意しまし ょう
突発性発疹	熱が下がって元気なとき	
流行性嘔吐下痢症	嘔吐・下痢症状から回復し、 元気なとき	脱水に注意しましょう おむつ交換時の消毒と手洗い
ウイルス性肝炎	肝機能が正常化し、元気なとき	A型とB型は予防接種があります B型とC型は出血した時、注意して 対応しましょう
溶連菌感染症	抗菌薬開始後24時間経て、 熱が下がり元気なとき	腎炎などになることがあるので、 抗菌薬は最後までのみましましょう
マイコプラズマ肺炎	激しい咳や熱などの症状がよくな り、元気なとき	無治療だと数週間は感染力がありま す
頭じらみ	登園できます スミスリンシャンプー・パウダー (薬局)で駆除してください	ブラシ、くし、シーツなどの共用は やめましょう 水遊びはできます
みずいぼ	登園できます プールの使用は可能	プールでのビート板・浮き輪・タ オルなどの共有はやめましょう
とびひ	治療を初めて膿汁がでなくなった とき(患部をおおえば登園可)	プール・水遊びはなおるまで やめましょう

